

1. 科目名 (単位数)	公的扶助論 (2 単位)	3. 科目番号	SSMP2106
2. 授業担当教員	飯島 裕子		SCMP2106
4. 授業形態	講義、グループ学習等	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	我が国の社会保障制度の一部であり、生活を支えるうえでの「セーフティネット」ともいわれる公的扶助に関する制度の基礎知識を体系的に学習する。具体的には、貧困や低所得階層の生活実態とこれを取り巻く社会情勢、福祉需要とその実際などに着目しながら、公的扶助の考え方やその歴史について学習する。また、我が国の公的扶助として中心的な役割を持つ生活保護制度について、その原理、原則、実施体制、制度運用の現状と問題点、被保護者の権利及び義務、相談援助活動や自立支援の取り組みを学ぶとともに、低所得層対策の考え方や具体的な制度について学習する。		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 現代における貧困・低所得者の問題について理解し、説明することができる。 2 社会保障制度における公的扶助の役割について理解し、説明することができる。 3 公的扶助制度の歴史について理解し、説明することができる。 4 生活保護制度と低所得者支援の制度について理解し、説明することができる。 5 生活保護の動向と課題について理解し、説明することができる。 6 生活保護制度・低所得者支援における相談援助活動について理解し、説明することができる。 7 社会福祉士・精神保健福祉士国家試験の試験問題（低所得者支援と生活保護制度）について、解ける力を持つ。 		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	授業内 (2回に1回程度) のミニテストを実施する。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集 『最新社会福祉士養成講座 4 貧困に対する支援』 中央法規出版、2021 年。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 ・生活保護制度、低所得者に対する制度の内容や、これらの制度をとりまく問題について理解できたか。 ・国家試験に対応できる知識を、身につけられたかどうか。 ○評定の方法 授業への参加度 30% 試験・レポート 70%		
12. 受講生へのメッセージ	日本では子どもの7人に1人が貧困状態にあり、生活保護 (=公的扶助) 受給者数は増加を続けています。公的扶助制度について理解することは、現代日本を生きていく上で欠かせません。貧困の問題を“自分事”として考える積極的な姿勢が望まれます。なお、本科目は国家試験科目であり、社会福祉士・精神保健福祉士を目指す人はしっかりした基礎知識を身につける必要があります。 <その他注意点> 私語は厳禁。携帯電話の操作もしないこと。授業が始まってからは、勝手に退席しないこと。退室には必ず許可をとること。		
13. オフィスアワー	授業内で通知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	イントロダクション	事前学習	教科書に軽く目を通し、全体像を把握しておくこと。
		事後学習	授業概要について理解し、わからないことがないか確認しておくこと。
第2回	公的扶助の概念 <教科書: 1章>	事前学習	教科書1章を読み、分からない言葉は調べておくこと。
		事後学習	公的扶助の概念について説明できるようにすること。
第3回	貧困の概念 <教科書: 2章1節>	事前学習	教科書2章1節を読み、分からない言葉は調べておくこと。
		事後学習	貧困の概念について説明できるようにすること。
第4回	貧困状態にある人の生活実態 <教科書: 2章2節>	事前学習	教科書2章2節を読み、分からない言葉は調べておくこと。
		事後学習	貧困状態にある人の生活実態について理解し、説明できるようにすること。
第5回	貧困状態にある人を取り巻く社会環境 <教科書: 2章3節>	事前学習	教科書2章3節を読み、分からない言葉は調べておくこと。
		事後学習	貧困状態にある人を取り巻く社会環境について理解し、説明できるようにすること。
第6回	貧困の歴史 <教科書: 3章>	事前学習	教科書3章を読み、分からない言葉は調べておくこと。
		事後学習	貧困の歴史について説明できるようにすること。
第7回	生活保護制度 (1)	事前学習	教科書4章1節を読み、分からない言葉は調

	<教科書：4章1節>		べておくこと。
		事後学習	生活保護の概要（目的、原理原則等）について理解し、説明できるようにすること。
第8回	生活保護制度（2） <教科書：4章1節>	事前学習	教科書4章1節を読み、分からない言葉は調べておくこと。
		事後学習	生活保護の概要（被保護者の権利、不服申立等）について理解し、説明できるようになっておくこと。
第9回	保護の動向 <教科書：4章2節>	事前学習	教科書4章2節を読み、分からない言葉は調べておくこと。
		事後学習	保護の動向について説明できるようにすること。
第10回	低所得者に対する法制度（1） <教科書：5章>	事前学習	教科書教科書5章を読み、分からない言葉は調べておくこと。
		事後学習	生活困窮者自立支援制度について説明できるようにすること。
第11回	低所得者に対する法制度（2） <教科書：5章>	事前学習	教科書5章を読み、分からない言葉は調べておくこと。
		事後学習	低所得者対策等について理解し、説明できるようにすること。
第12回	貧困に対する支援における機関と専門職の役割（1） <教科書：6章>	事前学習	教科書6章を読み、分からない言葉は調べておくこと。
		事後学習	福祉事務所の役割等について把握し、説明できるようにすること。
第13回	貧困に対する支援における機関と専門職の役割（2） <教科書：6章>	事前学習	教科書6章を読み、分からない言葉は調べておくこと。
		事後学習	専門職の役割等について把握し、説明できるようにすること。
第14回	貧困に対する支援の実際（1） <教科書：7章>	事前学習	教科書7章を読み、分からない言葉は調べておくこと。
		事後学習	貧困に対する支援における社会福祉士の役割について理解できるようにすること。
第15回	貧困に対する支援の実際（2） <教科書：7章>	事前学習	教科書7章を読み、分からない言葉は調べておくこと。
		事後学習	貧困に対する支援の実態について理解できるようにすること。